

施策評価シート(平成31年度実績評価)

施策の基本情報

政策No	0305	政策名	芸術文化の振興	施策主管課	文化財課	課長名	平野 克則
政策の目指す姿	地域の歴史や文化、先人に誇りを持ち、芸術文化に親しんでいます						
施策No	03	施策名	文化財の保護と活用	関係課名	博物館		
施策の目指す姿	文化財を適切に保護・活用しています						
現状と課題							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の歴史や文化を伝える有形・無形文化財が数多く所在しており、適正な保護が求められています。</li> <li>・文化財の存在と価値について、市民への周知が不十分です。</li> <li>・市内の文化財に対する興味・関心のある市民の割合は20.5%（市民アンケート）であり、減少傾向にあります。</li> </ul>							

前年度の評価の振り返り

前年度評価時の今後の方向性
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「文化財保存活用地域計画」作成に向けたコミュニティ会議単位の住民参加型文化財調査ワークショップの開催を通じて文化財への関心を喚起する。</li> <li>・講座や体験学習会の参加者に対し、受講感想のほか、今後、実施を希望する内容に関するアンケートを行う。</li> <li>・企画展は、花巻市内にある遺跡や自然、営み、偉人など身近に感じられる内容や懐かしく感じる内容で企画を精選する。</li> <li>・特別展は、全国的に話題性のある内容や時流に乗ったものとし、多くの参観を得る企画とする。</li> </ul>
反映状況
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「文化財保存活用地域計画」作成に向け、11のコミュニティ会議を対象にワークショップを開催し、文化財の聞き取り調査を行ったほか、保護について話し合った。</li> <li>・講座、体験学習、特別展、企画展において、参観者にアンケートを行い、令和2年度及びそれ以降の企画の参考とした。</li> <li>・企画展、テーマ展は、市内の遺跡や花巻人形、台焼に関する展示、多田等観、ぶどう作りに関わった先人、皇后陛下ゆかりの亀ヶ森の先人等について紹介した。</li> <li>・特別展は、国内5箇所を巡回展示した「発掘された日本列島展」を行った。花巻城に関する展示も行い、多くの参観者の興味を引いた。</li> </ul>

1 施策の目指す姿の実現に向けた主な取組

(1)文化財の保護
<ul style="list-style-type: none"> <li>文化財の調査と指定 ・「法寿院の仏像等」「天保7・8年の百姓一揆」の調査を行い報告書を作成した。</li> <li>国県等の有形・無形文化財指定登録に向けた支援 ・「八木巻神楽」の県指定(2.4.7)を支援した。</li> <li>市が所有する文化財の適切な管理運営 ・旧小原家住宅等の建造物、カズクリ等の天然記念物を保存会の協力のもと良好に管理した。</li> <li>個人等が所有する文化財の適切な保存のための指導と維持補修に対する補助</li> <li>建造物の修繕や自動火災警報設備の新設について相談を受けた。(R1補助金交付実績なし)</li> <li>埋蔵文化財保護のための適切な周知と指導の促進</li> <li>遺跡内を開発する際は、事前照会や相談をするよう、埋蔵文化財講演会や出前講座の際にPRした。</li> <li>埋蔵文化財の記録保存調査及び分布状況調査 ・開発により破壊を免れない遺跡1箇所を記録保存調査した。</li> <li>総合文化財センターにおける埋蔵文化財の整理、分類、保管</li> <li>収蔵保管している2遺跡からの出土品の再整理・再収納・収蔵データの作成、花巻城本丸跡からの出土品の整理を行った。</li> </ul>
(2)文化財の公開と活用
<ul style="list-style-type: none"> <li>各種講座、講演会、セミナー等の開催 ・自然観察会(早池峰)、講演会、体験学習会(バックヤードツアー等)、出前講座を開催した。</li> <li>説明板や案内板等の改修設置 ・指定文化財の説明板の設置、補修。遺跡の標柱を設置した。</li> <li>文化財関連施設の特別展、企画展の充実 ・博物館特別展「発掘された日本列島」。文化財センター企画展「豊沢川流域のエミシ」等</li> <li>文化財関連施設の再編整備、充実 ・花巻城内伊藤家住宅の修復に係る設計を行った。</li> </ul>

2 成果指標

成果指標名	成果指標設定の考え方	成果指標の測定方法	単位	数値区分	H28	H29	H30	H31	R02	R03
この1年間に博物館等の市内の文化財関連施設を訪れたり、文化財に関する講座・セミナー等に参加した市民の割合	文化財に対する興味・関心や理解をするため、市内にある文化財関連施設を訪れたり、文化財に関する講座等に参加しているか、その状況を示す数値	出典：まちづくり市民アンケート 問：あなたは、この1年間に市内文化財施設（花巻市博物館、石鳥谷歴史民俗資料館、石鳥谷農業伝承館、大迫郷土文化保存伝習館、総合文化財センター）を訪れたり、文化財に関する体験学習、セミナー、講話等に参加したことがありますか？ あると答えた市民の割合	%	目標値		25.00	25.00	25.00		
				実績値		19.70	21.40	20.20		
				目標値						
				実績値						
				目標値						
				実績値						

### 3 成果指標の達成状況

達成度	達成状況に関する背景・要因
D	<p>成果指標「文化財関連施設を訪れたり、講座・セミナー等に参加した市民の割合」・・・【達成度c】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本施策における成果指標である「文化財関連施設を訪れたり、講座・セミナー等に参加した市民の割合」は、前年度に比べ低下したがその要因としては、文化財関連施設(博物館、石鳥谷歴史民俗資料館、石鳥谷農業伝承館、大迫郷土文化保存伝習館、総合文化財センター)でコロナウイルス感染拡大防止のため、3月に休館したことや講座等を中止したためと考える。</li> <li>・休館した3月は、博物館においてはテーマ展の期間中、文化財センターは3/14から企画展を予定しており、多くの入館者を見込んでいたが、閉館したため、令和元年度の総入館者数は、22,639人で前年度比95.6%にとどまった。</li> <li>・なお、博物館と総合文化財センターが実施した講座・セミナー等への参加者数は、博物館でのギャラリートークの回数増や多人数(600人)で講座を受講した団体もあったことから、5,421人と前年度比125.3%であった。</li> <li>・「文化財関連施設を訪れたり、講座・セミナー等に参加した市民の割合」の高いのは、65歳以上の市民であり、この年代は「郷土の歴史や文化に誇りや愛着を持っている割合」でも高い数値を示しており、高齢者が歴史や文化に興味を持ち、その活動にも参加していることが分かった。</li> </ul>

### 4 施策を構成する事務事業の検証

市民のニーズや市の関与の必要性が低下した事業、 投入コストの割に成果が低い事業、 施策への貢献度の低い事業はないか
なし
<p>施策の目標を達成するため、さらに成果の向上を図る事業はないか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文化財保護活用事業については、各コミュニティ会議の協力をいただき、文化財の現状把握と紹介に努め、市民に関心を持ってもらえるような事業が必要である。</li> <li>・埋蔵文化財保護活用事業と展示活動事業の「特別展・企画展・テーマ展」の開催は入場者数に大きく影響することから、企画の精選の他、ワークショップやギャラリートーク等の関連事業も併せて開催する。</li> </ul>
<p>新たに取り組むべき事業はないか</p> <p>コロナウイルスの感染拡大防止策を講じ、来館者が安心して安全に訪れることのできる環境づくりを進める。</p>

### 5 施策の総合的な評価

<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身近に多くある文化財であっても、市民の興味や関心、認知及び保護に対する理解が十分に浸透していないと感じられるため、向上させる手立てが必要である。</li> <li>・入場者数は、特別展や企画展、テーマ展の内容により左右する面があるため、多くの人が観覧したいと思われる内容で開催する必要がある。</li> <li>・博物館や文化財センターの収蔵資料の展示や職員が取り組んだ調査研究成果を発表する企画展やテーマ展も必要であることから、企画展全体のバランスを考え企画する必要がある。</li> <li>・コロナウイルスの感染拡大防止から、行動自粛が続いており、博物館等を訪れる人の増加が見込めない状態にある。</li> </ul>
<p>今後の方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「文化財保存活用地域計画」作成に向けた、コミュニティ会議単位の住民参加型ワークショップの開催を通じて、市民に対し文化財への関心と保護の大切さを喚起する。</li> <li>・特別展は、全国的に話題性のある内容や時流を意識したものとし、多くの参観を得る企画とする。</li> <li>・企画展、テーマ展の企画にあたり、調査成果の情報共有や収蔵品の活用のため、博物館と総合文化財センターが情報交換する。</li> <li>・コロナウイルスの感染拡大防止策(検温、手指消毒、マスク着用)を講じ、安心して来館できる環境づくりに努める。</li> </ul>

施策を構成する事務事業一覧

No	事務事業名	担当課	施策への貢献度		成果
	事業内容(活動実績)		対象	意図	
			直結度		
010	<b>文化財保護活用事業費</b>	文化財	一致	直結	C
	「法寿院」「天保7・8年の百姓一揆」を調査し調査報告書を刊行(1冊、2件)。石鳩岡神楽、土沢神楽の調査報告書刊行(1冊)。市史資料編刊行(1冊)。文化財保存活用地域計画に係るワークショップ(11コミュニティ会議)			A	
011	<b>文化財保護活用事業費</b>	文化財	一致	直結	C
	市所有の建造物(4件)、天然記念物(2件)の管理。花輪堤ハナショウブ群落の調査。城内伊藤家住宅の修復に係る設計。			A	
012	<b>文化財保護活用事業費</b>	文化財	一致	間接・補完	C
	文化財説明板の新規設置(3基)、修繕(3基)。文化財セミナー(1回)、早池峰自然観察会(2回)			B	
020	<b>埋蔵文化財保護活用事業費</b>	文化財	一致	直結	A
	開発に係る届出115件。うち破壊の免れない11遺跡を記録保存。花巻城本丸の内容確認調査			A	
021	<b>埋蔵文化財保護活用事業費</b>	文化財	一致	直結	A
	市所有遺跡(2件)の管理			A	
022	<b>埋蔵文化財保護活用事業費</b>	文化財	一致	直結	A
	総合文化財センターでの企画展(4回)、講座(3回)、体験学習会を開催(講座等参加者2,120人、体験学習476人)。遺跡標柱の新設(4件)			A	
030	<b>展示活動事業費</b>	博物館	一致	直結	C
	博物館での特別展(1回)、テーマ展(3回)、共同企画展(1回)の開催			A	
040	<b>教育普及活動事業費</b>	博物館	一致	直結	B
	博物館での講座(70回、2405人)、体験学習会(16回、420人)の開催			A	